

新型コロナウイルス感染症への対応状況について

令和2年5月12日  
健康対策課  
医薬務課

1 広島県の状況

本県におけるこれまでの感染者数は165人で、中国・四国地方で最も多い。

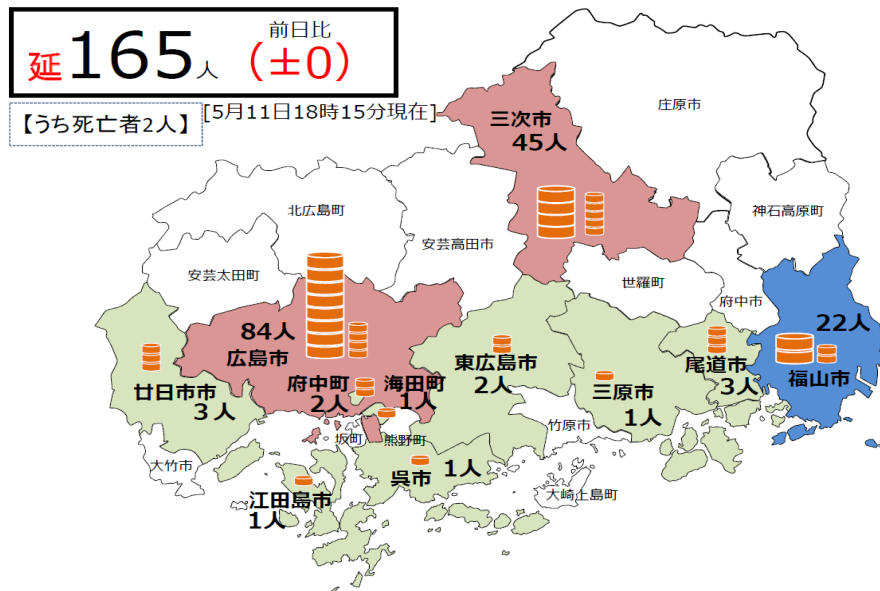
また、直近1週間の感染者は発生しておらず、退院者数(2回のPCR検査で陰性が確認された者)は89人となっている。

専門家委員会の見解によると「新規感染者数が限定的となり、対策の強度を一定程度緩められるようになった地域」に近い状況である。

一方、県民及び事業者に対する制限を一度に緩和することは、再度感染の拡大を招くため、引き続き、徹底した行動変容を要請し、まん延防止を継続する必要がある。

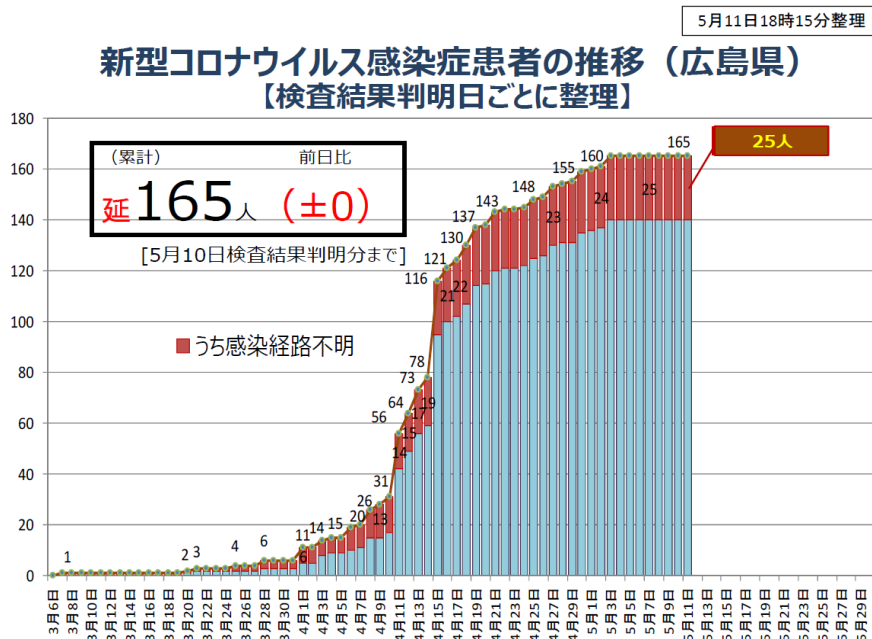
(図1)

新型コロナウイルス感染症患者の状況 (広島県)



(図2)

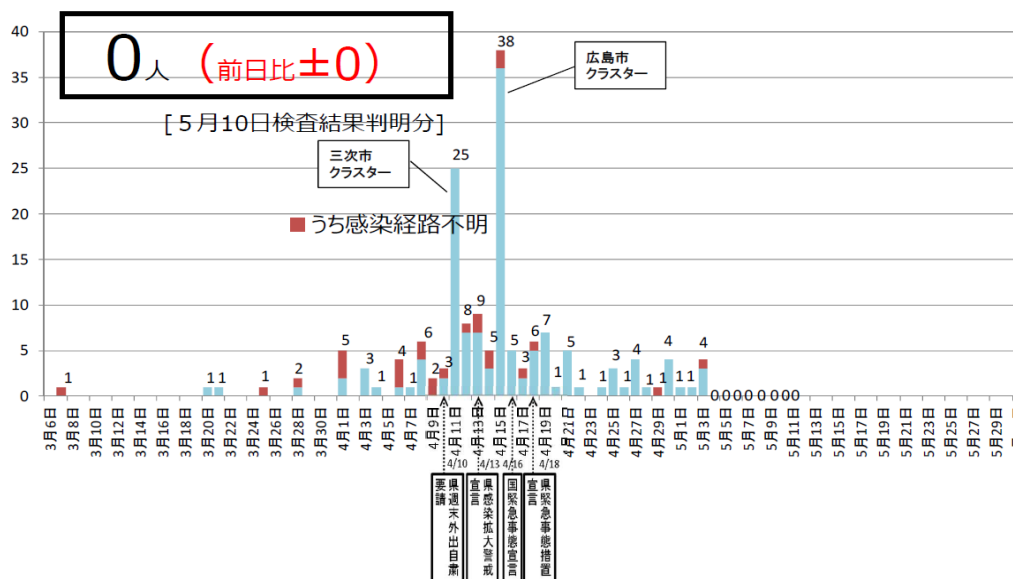
新型コロナウイルス感染症患者の推移 (広島県)  
【検査結果判明日ごとに整理】



(図3)

5月11日18時15分整理

### 新型コロナウイルス感染症患者の推移 (広島県) 【検査結果判明日別】



## 2 医療・療養体制の確保

### (1) 入院病床の確保 (4月14日～)

患者が発生した際の入院先の選定や搬送の調整を行うため、広島県新型コロナウイルス感染症患者トリアージセンターを開設している。引き続き、入院可能な病床を約270床確保することを目標に整備を進める。

病床確保・利用状況 (5月11日現在)

入院者数	確保病床数	空床率
35人	257床	86%

### (2) 宿泊療養施設の整備 (4月21日～)

軽症者の宿泊療養施設を開設し、入所を開始している。引き続き、500床の確保を目標に整備を進める。

宿泊療養施設利用状況 (5月11日現在)

入所数	確保床数	空床率
10人	130床	92%

### (3) 軽症者等の搬送体制の整備 (5月1日～)

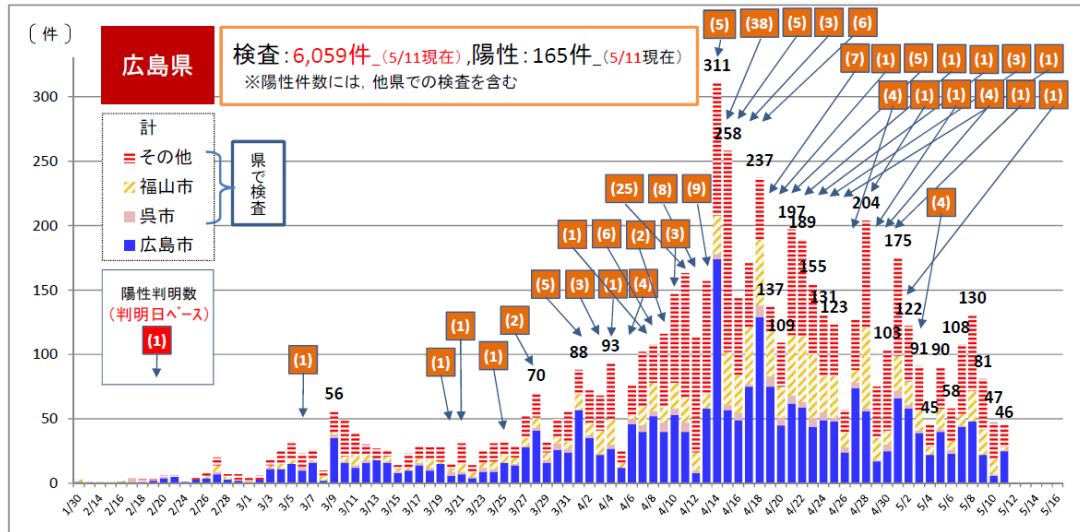
民間の患者等搬送事業者の協力により、医療機関から宿泊療養施設等へ搬送を行う体制を整備した。

## 3 PCR検査の実施体制

### (1) PCR検査状況 (1月30日～5月11日)

陽性件数 (A)	検査件数 (B)	陽性率 (A) / (B)
165件	6,059件	2.7%

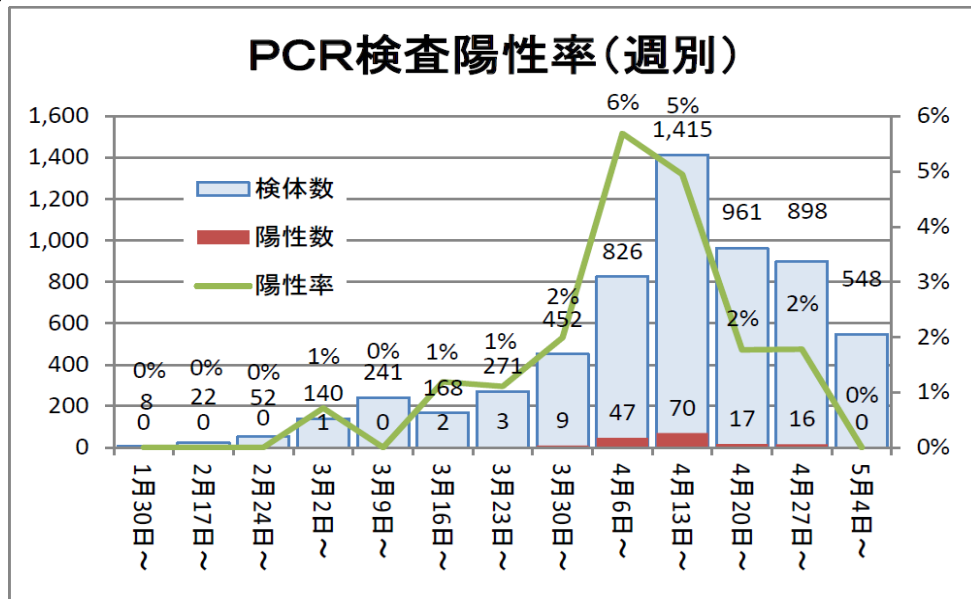
(図4) 新型コロナウイルスに係るPCR検査の実施状況



(2) 陽性率 (週平均)

- ピーク時 5.7% (4/6~4/12)
- 直近 0.0% (5/4~5/11)

(図5)



4 医療資材の確保・供給体制

県備蓄及び購入分、県内企業等からの寄贈、国の優先供給スキームを活用し、不足状況を把握し  
 たうえて、医療機関、社会福祉施設等に配布している。

(1) マスクの配布状況 (5月11日現在)

配布先	数量
感染症指定医療機関等	約 1 3 1 万枚
一般医療機関	約 8 3 万枚
歯科医師会、薬剤師会等	約 8 万枚

(2) フェイスシールド・防護服等の配布状況

(5月11日現在)

配布先	品名・数量	
感染症指定医療機関, 帰国者・接触者外来等	防護服セット	約0.3万セット
	N95マスク	約0.76万枚
	フェイスシールド	約3万個
	アイソレーションガウン(カッパ含む)	約1.7万枚
	使い捨て手袋	約1.3万枚

(3) 手指消毒薬の配布状況

(5月11日現在)

配布先	数量(ℓ)	備考
感染症指定医療機関等	約 2,000	手指消毒用エタノール
医療機関, 社会福祉施設, 児童施設等	約 37,000	
医療機関, 県歯科医師会, 県薬剤師会等	約 7,300	高濃度エタノール(代用品)

※数量には寄贈分を含む

## 5 今後の対応

- (1) PCR検査体制の拡充
- (2) 医療体制の充実・強化
- (3) 宿泊療養の拡充
- (4) 医療資材の安定的確保・供給